

本郷 中学校

所在地／〒170-0003 豊島区駒込4-11-1
 TEL／03-3917-1456
 学校長／木村 友彦
 創立／1922年に本郷中学校を創立。1948年、学制改革により本郷高等学校普通科となり、1988年に中学校募集を再開。
 URL／www.hongo.ed.jp

	1年	2年	3年
男子	294名	292名	289名
女子	—	—	—
クラス数	7組	7組	7組
中高総生徒数／1700名			



〈交通アクセス〉
 JR、都営三田線「巣鴨」駅より徒歩3分
 JR、東京メトロ南北線「駒込」駅より徒歩7分

「自主自律」を重んじ、学力とともに心も体も鍛える

個性尊重の教育を通して、国家有用の人材を輩出することを建学の精神として創立されました。教育目標は「強健・厳正・勤勉」。質実剛健の気風があり、体力づくりや、身だしなみ・あいさつなど礼儀指導も重視されています。教育面では「自学自習」を重んじ、中高一貫カリキュラムの下で、すべての生徒に一定レベル以上の基礎学力をつけさせることに努めると同時に、習熟度別授業などによって、大学受験に必要な学力を養成します。都心でありながら広い人工芝のグラウンドを有するなど、充実した学習環境が整っています。

スクールライフ

●教育内容

国・数・英では中2までに中学の内容を学び終え、中3から高校の学習内容に入ります。「自学自習」という教育目標の下、「本数検」や「本単検」など学校独自の検定試験を行い、学習に対する前向きな姿勢を培います。英語では外国人講師の協力を得て、暗唱やスピーチなどを積極的に取り入れ、実践的なコミュニケーション能力の向上をめざします。中学段階ではボトムアップを前提として教科指導を行い、学校主導の補習・講習を精力的に進めています。中2の11月と2月、中3の6月に数・英の2教科で基礎学力試験を実施し、高校での学習に耐えうる基礎学力の定着を図ります。

■主要5教科の週当たり時間(コマ)数

	英語	数学	国語	理科	社会
1年	6	6	5	4	4
2年	6	6	5	4	4
3年	7	6	6	4	3
合計	19	18	16	12	11

- ◎1日当たりの授業コマ数：50分×6時限
 ※土曜日は4時限
- ◎登校時間：8時20分

マネーガイド

■2024年度納付金(諸経費を含む)

	入学金	授業料	施設費	その他	計
入学手続時	260,000円	0円	0円	0円	260,000円
初年度総額	260,000円	456,000円	200,000円	324,600円	1,240,600円

す。中3生には「卒業論文」の提出を義務づけ、自分の将来の進路を考えさせるとともに、総合的な学力の向上をめざしています。

●部活動

原則、中学は週3日以内(日曜日を除く)の活動で、中1は全員参加です。42の部や同好会があります。
 ○文化系／囲碁将棋、ESS、科学、歴史研究、漫画劇画、吹奏楽、日本文化、地学など
 ○体育系／テニス、軟式野球、ラグビー、サッカー、卓球、バスケットボール、バドミントン、陸上競技、バレーボール、スキー、柔道、剣道、合気道など

●行事

二大イベントの体育祭は6月、本郷祭(文化祭)は9月に中高合同で行われます。柔道と剣道の寒稽古は伝統行事。このほか、マラソン大会、水泳教室(中2)、校内競技大会、スキー教室、合唱コンクールなど、年間を通じてたくさんの行事があります。

●修学旅行・研修旅行

宿泊行事は中1・高1のオリエンテーション合宿、中2の林間学校などがあります。修学旅行は中3で奈良・京都、高2は関西・四国を訪れ、テーマ学習に取り組みます。夏休みには中3・高1の希望者を対象にカナダ海外研修を実施しています。

- ◎寄付金：任意
- ◎授業料：4期分納
- ◎奨学金・特待生制度：経済的理由により就学困難な者を対象とする奨学金制度、入試および在学中の成績に応じた特待生制度・奨学生制度がある



※中学生は放課後のみ利用可

※人数が多い場合は抽選

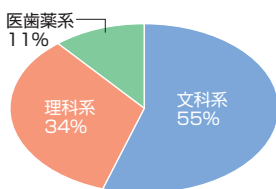
サピックスからの合格実績(過去3年)

'22 291名
'23 311名
'24 353名

進学指導の概要

進学コースと特進コース2クラスを設置。特進は、東大・京大・一橋大・東工大の、難関国立4大学を志望する生徒を対象としています。高1では中入生と高入生は別のクラス編成、高2から特進コース・進学コースともに混合クラスになり、それぞれ文系と理系に分かれて希望進路に沿った学習を

■現役大学進学者の進路の内訳



行います。主要3教科は高2で高校の課程を終了。高3では志望大学に的を絞った演習中心の授業で、実戦力を鍛えます。習熟度別授業も、中入生の高

1数学、高3理系の物理で実施しています。また、高3のライティングでは1クラスを2分割した少人数制授業が行われます。

■併設高校から主要大学への合格実績

※上段は現役合格者数、下段は浪人を含めた合格者数。

	北海道大		東北大		東京大						京都大	一橋大	東京工業大	東京芸術大	東京理科大学	東京外国語大	東京農工大	千葉大	筑波大
	文系I類	文系II類	文系III類	理系I類	理系II類	理系III類	合計	文系I類	文系II類	理系I類	理系II類	理系III類	合計	文系I類	文系II類	理系I類	理系II類	理系III類	合計
22年	2	6	—	—	3	4	3	1	11	2	4	3	—	—	1	1	2	5	5
23年	4	7	—	—	3	4	4	1	13	2	5	3	—	—	1	1	3	6	8
24年	3	4	—	—	4	5	1	—	14	6	2	3	—	—	1	4	2	4	8
	5	9	—	—	4	6	3	—	14	6	3	5	—	—	1	4	3	5	9
	6	6	2	—	2	4	1	—	10	—	8	3	—	—	—	2	2	5	6
	8	10	2	—	2	5	3	—	13	2	8	6	—	—	1	2	3	5	7

	横浜国立大	東京都立大	横浜市立大	早稲田大	慶應義塾大	上智大	東京理科大学	国際基督教大	学芸大院大	明治大	青山学院大	立教大	中央大	法政大	管文部科学省学校	海外の大学	国公立・医学部	私立・医学部
	22年	1	—	1	88	83	16	109	—	8	122	20	24	33	43	2	—	4
23年	1	—	1	110	93	22	135	—	11	159	22	31	47	62	3	—	5	42
24年	6	4	1	113	73	52	103	—	7	115	21	35	58	47	3	—	5	16
	7	4	1	128	89	57	132	—	10	139	24	42	72	67	3	—	8	32
	4	2	—	94	65	23	100	1	11	133	14	26	35	51	3	3	10	40
	4	2	—	127	94	36	139	1	11	166	20	27	58	71	3	3	12	55

★指定校推薦枠(2024年度) 早稲田大7名、慶應義塾大2名、上智大1名、東京理科大10名、北里大医学部2名、東京都立大1名など

入試情報

■過去3年間の入試結果

		募集人員	出願者	受験者	合格者	実質倍率
		22年	1回	100	522	483
	2回	140	1165	1001	503	2.0
	3回	40	544	428	42	10.2
23年	1回	100	603	564	163	3.5
	2回	140	1385	1202	522	2.3
	3回	40	602	469	44	10.7
24年	1回	100	516	461	164	2.8
	2回	140	1420	1238	538	2.3
	3回	40	685	536	41	13.1

■2024年度入試 受験者・合格者の教科別平均点

		算数	国語	理科	社会	合計
		1回	受験者	54.7	54.2	41.0
	合格者	68.3	62.7	47.9	51.9	230.7
2回	受験者	65.4	61.7	42.0	57.4	226.5
	合格者	79.4	69.7	48.6	61.4	259
3回	受験者	59.7	60.0	36.3	50.6	206.6
	合格者	83.4	75.6	49.5	60.6	269

○配点：算国=各100点 理社=各75点
○合格最低点：1回215点 2回237点 3回257点

24年の募集要項

※以下は2024年の募集要項です。2025年の要項は学校の発表をお待ちください。

入試日/①2月1日 ②2月2日 ③2月5日

募集人員/男子280名(①100名 ②140名 ③40名)

合格発表/いずれも即日 ※ホームページにて発表

手続締切/①2月2日 ②2月5日 ③2月6日

試験科目/国語(50分・100点)、算数(50分・100点)、

理科(40分・75点)・社会(40分・75点)

面接/なし

受験料/25,000円(複数回出願して入学手続した場合は、以降の未受験分の受験料は返金)

公開行事・説明会予定

【学校説明会】要予約

9月 7日(土)10時30分～、14時～

9月28日(土)10時30分～、14時～

10月12日(土)10時30分～、14時～

10月13日(日) 9時～、10時30分～、14時～

【入試説明会】要予約 6年生対象

11月 4日(振休)9時～、11時30分～、15時～

11月 9日(土)10時30分～、14時～

11月16日(土)10時30分～、14時～

【学校見学会】

7月14日(日)、12月15日(日)

【本郷祭(文化祭)】

9月21日(土)、22日(祝)

◆変更・中止の可能性もあります。必ず学校ホームページで確認してください。

サピックスOBの声

●本郷祭では、学校のある巣鴨地区について調べ、クイズ形式で発表しました。毎週1時間のロングホームルームなどを使い、文化祭実行委員会を中心に準備を進めるのですが、先生からは「ほかのクラスには負けるな！」とハッパをかけられました。受験生などたくさんの人たちが見学に来てくれるし、クラスもまとまります。